

## 問題

次のことわざの意味をア～シから選んで「」に書きましょう。（国語辞典などを使って調べてみましょう。）

日付	名前
月 日	

① 三つ子の魂百まで

⑦ 目くそ鼻くそを笑う

② 実るほど頭を垂れる稻穂かな

⑧ 目の上のこぶ

③ 耳にたこができる

⑨ 目は口ほどに物を言う

④ 昔取った杵柄

⑩ 餅は餅屋

⑤ 無用の用

⑪ 焼け石に水

⑥ 目から鱗が落ちる

⑫ 安物買いの銭失い

## 意味

ア 安いものは品質がおとつているので、結局は金錢を失うに等しい結果になるということ。

イ 過去にきたえた腕前や修練した技量のこと。

ウ 幼い時の性質は、年老いても変わらないこと。

エ 情を込めた目つきは、口で話す以上に強く相手の心をとらえること。

オ 無用とされているものが、かえって有用であること。

カ 同じ話を何度も聞かせられること。

キ 自分の欠点に気づかず他人の欠点を笑うこと。また、笑う者も笑われる者も大した違いはないこと。

ク 援助や努力がわずかで、効果が上がらないことのたとえ。

ケ あることをきっかけとして、急に物事の真相や本質が分かるようになること。

コ 物事にはそれぞれの専門家がいるということ。

サ 自分よりも地位や実力が上で、とかく自分の活動にじやまになることのたとえ。

シ 学識や徳が深まるにつれて、その人柄や態度が謙虚になること。

小学校国語無料学習プリントは『[すたぺんドリル](https://startoo.co/sutapen/)』で検索（<https://startoo.co/sutapen/>）